

開催日時のご案内

コースNo	セミナー内容	講師	年	月	日	時間	会場
16250401	【UCLA3日間集中実習コース】 最新のエビデンスに基づく歯周病とインプラント治療と手技 -リスクの早期検知と合併症のマネージメント-	Flavia Q. Pirih Beatriz Bezerra Yusuke Hamada	2025	9	13	10:00～18:00	千葉・浦安市 明海大学PDI浦安歯科診療所 明海大学浦安キャンパス
			2025	9	14	8:30～18:00	
			2025	9	15	8:30～17:00	



※プログラム内容等は都合により変更になる場合がありますので予めご了承ください。最新情報は最新情報はWEB（公式ホームページ）をご確認ください。

受講申し込み方法



ホームページよりお申込みください。 ※メール、電話、FAXでのお申し込みはお受けしていません。
URL (<https://www.m-a-univ-ce.com>) または下記のQRコードからホームページをご確認いただけます。

決済方法

一括払い クレジットカード・銀行振込・払込票

※払込票をご選択された場合は、代行業者「SMBCファイナンスサービス」より払込用紙（銀行・ゆうちょ銀行・コンビニでお支払）をお送りいたします。

分割払い

割安な「分割払手数料」負担で、**最長3年**まで長期分割払いがご利用いただけます。

※分割払いクレジットをお申込みいただいた後、株式会社ジャパンデンタルにて割賦販売法に基づいた審査があります。※合計額が60,000～2,000,000円の範囲内であればお申込みいただけます。（詳しくはホームページ内の「コース・プログラム」>「申込方法・分割払い」をご確認ください。）

受講料

1コース[会場受講] ￥400,000(定員:30名)

《注意事項》

- ◆入金をもって受講登録とさせていただきます。なお、一度納入された受講料の返金はいたしかねますので、予めご了承ください。
- ◆内容は変更となる場合がございますこと、予めご了承ください。

明海大学 歯学部 生涯研修部
〒350-0283 埼玉県坂戸市けやき台1-1
TEL:049-279-2728 FAX:049-285-6036

朝日大学 歯学部 生涯研修部
〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積1851
TEL:058-329-3260 FAX:058-329-1137

明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部

コースの詳細・WEB 申込み
<https://www.m-a-univ-ce.com>

明海大学・朝日大学歯学部 CE



お問い合わせ

E-mail: info@m-a-univ-ce.com

さらなるハードルを超えて。

【UCLA3日間集中実習コース】
最新のエビデンスに基づく歯周病とインプラント治療と手技
-リスクの早期検知と合併症のマネージメント-



CONTINUING DENTAL
EDUCATION
2025

2025年度 明海大学・朝日大学歯学部生涯研修部プログラム
Meikai University & Asahi University School of Dentistry

【UCLA3日間集中実習コース】

最新のエビデンスに基づく歯周病と
インプラント治療と手技
-リスクの早期検知と合併症のマネージメント-コースの詳細・お申込みは
こちらから▶

プログラム紹介

【コース番号:16250401】

日 時:2025年9月13日(土) 10:00~18:00
2025年9月14日(日) 8:30~18:00
2025年9月15日(月・祝) 8:30~17:00

Instructor



Flavia Q. Pirih



Beatriz Bezerra



Yusuke Hamada

概 論

新しい知識は歯科の臨床に影響を与え、臨床のあり方を形作るもので、変化は望ましいものであります。1980年代後半に導入されたインプラント治療により歯科の治療計画は劇的に変化しました。しかし、インプラント粘膜周囲炎ならびにインプラント周囲炎が認識されるにつれて、インプラント治療の合併症や難点が表面化されてきました。現在、そのインプラント周囲炎のリスクや治療法は確立されておらず、多くの患者や臨床医が頭を悩ませることになっているのが現状です。そのため、インプラントについての再評価と治療計画全体におけるインプラントの優先順位の見直しが迫られ、結果、歯を守ることの重要性が再確認されるようになり、抜歯の判断基準の必要性と再考が必要となりました。

解決の鍵はやはり歯科医師自身にあります。歯科医師には研鑽をつむ責任があるのです。すでに2016年 Journal of Dental Research でGiannobileとLangは以下のように指摘しています。「中等度の歯科疾患、すなわち齲蝕や歯内疾患、歯周病変に対して抜歯を勧める歯科医師は決して少なくない。」

臨床に即したこのコースは、確固たる歯周病学とインプラント治療の合併症の知識と診断に基づき、歯科医療の本来の目的である治療計画立案の再評価を促す機会だと思っています。最新の研究知見と臨床的な革新を現在から未来にわたって組み込むことは、「最高の総合臨床歯科医師」となる自信を獲得することになるでしょう。

コース内容

- ①事前学習用の講義ビデオで来場前に学習
- ②歯周治療とインプラント治療の共生的な関係と両者の違いの重要性について解説
- ③歯周疾患とインプラント関連疾患の誘因、修飾因子、ならびに恒久化因子についても言及
- ④これらの疾患を管理、治療し、望ましい成果をもたらすための教育療法、器械的療法、維持療法の重要な概念を紹介
- ⑤実習では、講義の内容に沿って臨床に関連する実技を習得
- ⑥アドバンスな内容の歯周疾患とインプラント周囲疾患のハンズオンを実施

歯周病やインプラント治療のビギナーから多くの経験がある方まで満足していただける内容となっています。

～アメリカの大学でUCLAの教員が実際に行っている授業やディスカッションを体験!～

講義、ディスカッション、臨床に直結する実習を通じて、講師と活発に意見交換を行うことができます。有意義な討論や質疑応答に集中することで、理解を深めてもらうことが可能なコースとなっています。



今回のコースから多くのトピックや講演内容を追加し、今までにないコースになると確信しております。その代表として、歯周病と咬合性外傷との関係のエビデンス、歯内歯周病変の治療計画、インプラント周囲炎治療の限界、インプラント表面の清掃の方法、低侵襲性のインプラント除去の方法などの内容を一新しました。現在UCLA歯周病科で実際行われているエビデンスに基づく講義と臨床を、皆さんにお届けできることを切に願います。

INTRODUCTION

基礎編から応用編までを網羅した実践形式のプログラム

【インプラント治療の合併症や軟組織移植などの最先端な治療】を追加

UCLA集中コースは、歯周病学の世界的権威でもあるヘンリータケイ教授が始めたものであり、その意志と内容を受け継いだUCLAの歯周病、インプラント学講座の現役精鋭講師陣によって行われます。本コースは、科学的根拠のエビデンスに基づく治療計画と治療選択を臨床とリンクする、極めて洗練されたコースとなっています。皆様の臨床の一助となれば幸いです。

タイムスケジュール

DAY ONE 2025年9月13日(土)

- 10:00 イントロダクション
- 10:15 リッジプリザベーションとGBRの理論と実際 (サマリーとQ&A)
- 11:00 フラップ手術の必要性と(手技サマリーとQ&A)
- 12:00 インプラント周囲炎の生物学的、機械的な病因論 (サマリーとQ&A)
- 13:00 昼食
- 14:00 ハンズオンセッション:安心安全な骨造成術 (豚顎使用)
- 16:00 ハンズオンセッション:天然歯周囲の根面被覆術トンネリング手技の勘所と確実な結合組織採取 (豚顎使用)
- 18:00 1日目のおさらい

DAY TWO 2025年9月14日(日)

- 08:30 露出したインプラントフィクスチャーのクリーニングの方法と限界 (サマリーとQ&A)
- 09:30 インプラント周囲炎の外科的処置のエビデンスと実際 (サマリーとQ&A)
- 10:30 低侵襲インプラント抜去術の手技
- 11:00 ハンズオンセッション:インプラント埋入と同時に結合組織移植の手技 (豚顎使用)
- 13:00 昼食
- 14:00 ハンズオンセッション:インプラント埋入と同時に骨移植の手技 (豚顎使用)
- 16:00 ハンズオンセッション:インプラント周囲炎の治療:再生療法の手技と低侵襲性インプラント撤去と骨移植 (豚顎使用)
- 18:00 2日目のおさらい

DAY THREE 2025年9月15日(月・祝)

- 08:30 エンドペリオの病態と治療方法の実際と限界 (zoom)【特別講師】
- 09:30 咬合性外傷と歯周病の関係:歴史的論文から紐解くエビデンスの解説と治療への適応
- 11:00 歯周病のリスクファクターの考察
- 12:00 フラップ手術の必要性と手技 (サマリーとQ&A)
- 13:00 昼食
- 14:00 歯周病とインプラントのメンテナンスの理論と実際
- 15:00 デジタルテクノロジーの歯周病とインプラント治療への適応と将来性
- 16:00 サーティフィケートの授与と写真撮影
- 17:00 3日目終了

